

同窓生の皆様へ

五所川原第一高等学校

校長 葛西由起子

同窓生の皆様には、日頃本校の教育活動に対し、温かい御支援・御協力を頂き、心より感謝申し上げます。卒業生による講演会や在校生による五所川原立佞武多参加等、学校運営全般にお力添えを頂いております。

さて、五所川原第一高等学校は、平成30年に創立70周年を迎えます。昭和23年、創始者故館田きね先生によって五所川原家政寮が開設されて以来、幾多の困難を乗り越え、努力を重ねて参りました。年毎に校運も隆昌の一途を辿り、昭和32年には家政高等学校に発展し、時代の推移と地域社会の要望により昭和40年には商業科、昭和47年には普通科が併設され男女共学制となり、校名も五所川原第一高等学校と改めました。同時に、校旗の樹立、校歌、校訓、校章の制定を行い、新時代の要望に対処すべく進学教育と資格取得教育の二大目標を掲げました。「青森県第一の進学校になろう」、「青森県第一の資格取得校になろう」は、現在も励むべき生徒の目標となっております。創立以来の卒業生は9千名余の多きにのぼり、この少子化時代に於いても生徒数は高い推移を保っております。

教育は、次代を背負っていく人材を育てる使命を帯びております。本校は、これまで自負と誇りを持ち、教育活動に取り組んできました。RCD校舎に続き、第二RCD校舎の落成、特別進学コースの強化策として、通信衛星授業の導入、また、柔剣道場、剣道場、卓球会館の落成と文武両道の充実に努めてきました。同時に高度情報化に向けて、コンピュータ施設設備の整備充実にも鋭意取り組みました。そして、韓国富川女子高等学校と姉妹校の締結により、韓国への修学旅行等国际交流を含め、地域社会の動向やニーズに応えながら、創造性に富み、豊かな人間性と国際感覚を持った、未来を切り拓く人材を育ててきました。更に、平成21年には、通信制課程が開設されました。様々な理由と目的を持った学びたい生徒に、学びの機会を与え、夢への一步を踏み出してもらいたいという願いから、青少年や地域社会のニーズに応えたものでした。

このような中で、同窓生の皆様は、輝かしい実績を残され、本校の名誉を高められました。全日本高校少林寺拳法大会における女子団体演部完全優勝、東北大学、弘前大学医学部の合格は、今も誇るべき成果ですが、少林寺拳法部や剣道部のインターハイ出場、津軽三味線部、吹奏楽部を始めとした部活動の躍進に目を見張るものがあります。同窓生の皆様の実績を継承し、学校の更なる充実と前進に力の限りを尽くす覚悟を新たにしています。五所川原第一高等学校は、過去の歴史に学び、現在は過去の延長にあることを自覚し、未来に向けて新たな伝統を作りあげるべく、生徒、教職員一丸となって日々努力しております。今後も地域から信頼・期待される学校を目指し、生徒一人ひとりを大事に、心の教育を実践し、本校教育の魅力作りに挑戦して参ります。名実ともに青森県一の教育校になる為、教職員一丸となって全力を尽くす所存ですので、同窓生の皆様の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

同窓生の皆様の益々の御健勝、御繁栄を祈念致します。

平成29年4月 同窓会名簿発行によせて

同窓会

令和元年5月11日（土）立佞武多の館内で開催された
令和元年度総会において、平成30年度の活動報告、決算報告
令和元年度事業計画、予算について審議され、満場一致で事務局（案）が承認されました。
また、会則改正については、同窓会の名称変更について提案されました。

会則第1条において規定されている「学校法人館田学園同窓会」を、
「館田学園五所川原第一高等学校同窓会（略称を「五一高同窓会）」と変更することが提案され、
出席者全員の賛成をもって承認されました。
今後は、変更された名称で活動が行われます。

同窓会では、卒業された同窓生の皆様からの連絡をお待ちしております。
近況報告や情報を、随時受付しております。

連絡・お問い合わせは

同窓会メールアドレス dousou@goichiko.jp まで

メール内容を確認後、同窓会事務局よりお答え（返信）致します。



令和元年度 同窓会 事業報告

No.	日時	曜日	事業名	場所	参加者	内容等
1	4月7日 15:00~	土	同窓会入会式	本校体育館	会長・副会長・監査	新入生(新会員)134名 《入会記念品贈呈》
2	4月17日 17:30~	水	第1回役員会	本校会議室	会長・幹事・監査 幹事・渉外部員 計7名	平成30年度 会計監査 平成30年度 事業報告 平成30年度 収支決算報告(案) 令和元年度 事業計画(案) 令和元年度 予算(案) 令和元年度 同窓会総会について
3	5月11日 17:00~	土	令和元年度同窓会 総会・懇親会	立ねぶたの館 春楡	参加者数 計34名	平成30年度 会計監査 平成30年度 事業報告 平成30年度 収支決算報告(案) 令和元年度 事業計画(案) 令和元年度 予算(案)
4	5月19日	日	令和元年度 新卒者・同窓生 激励会	東京都	参加者数 計22名 (うち教員3名)	
5	7月22日 18:00~	月	臨時役員会 (立佞武多参加関連)	本校会議室	会長・副会長	衣装・弁当準備、注文数等打合せ
6	8月4日・6日 15:00~		立佞武多参加 ハネト(4日) 流し踊り(6日)	市内	4日 82名参加 6日 158名参加 (生徒・引率・役員含む)	ハネトは従来通り有志を募り参加。 台湾の留学生も参加。
7	12月23日 18:00~	月	第2回役員会	本校会議室	会長・副会長・監査 幹事 計7名	令和元年度事業中間報告 令和元年度予算執行状況報告 立佞武多総括 令和元年度「若人を励ます会」について 令和元年度卒業記念品について
8	2月28日 10:00~	金	若人を励ます会	本校体育館	副会長・事務局長	卒業生(会員) 204名 《卒業記念品贈呈》
9	3月26日	木	第3回役員会	本校会議室	監査・幹事 計3名	コロナウイルス感染防止のため、役員会 は中止。会計中間監査のみ実施。

令和2年度 同窓会 事業計画（案）

No.	日時	曜日	事業名	場所	参加者	内容等
1	4月23日 14:00~	木	令和元年度会計監査	本校会議室	監査委員他	前年度会計の締めくくり
2	4月16日 10:00~	火	同窓会入会式	本校体育館	副会長	新入生135名は現役会員 <入会記念品贈呈>
3	4月28日 19:00~	火	令和2年度第1回役員会	ひまわり 幼稚園	会長 副会長 幹事 事務局	令和元年度事業報告 令和元年度決算報告 令和2年度事業計画（案） 令和2年度予算（案） 総会（5月9日予定）開催について その他
4	5月9日	土	令和2年度 同窓会総会・懇親会	立佞武多の館 ・春楯	（中止）	立佞武多の館閉鎖期間中
5	8月 日		立佞武多参加	市内	同窓会会員 同窓会特別会員	本年度運団協は参加せず （例年通りの開催とならず）
6	12月 日		第2回役員会		会長 副会長 幹事 事務局	本年度卒業生への記念品 次年度入学生への記念品 その他
7	1月 日		第3回役員会		会長 副会長 幹事 事務局	本年度事業中間報告 本年度予算執行状況報告 次年度事業計画（案） 次年度予算（案） 本年度卒業生について 次年度同窓会入会式について 次年度同窓会総会について 次年度第1回役員会について その他
8	3月1日 10:00~	月	若人を励ます会	本校体育館	副会長・事務局長	卒業生（会員）181名 <<卒業記念品贈呈>>
9	3月日		監査役員会		監査・幹事 計3名	会計中間監査

※ この事業計画は令和2年4月末日時点のものであり、社会情勢の変化を見きわめつつ適時対応して参ります。